

Cana.文法 Day 45

- Day 1** Cana.文法の思い Page: 3 - 4
- Day 2** ワタシ流英語!! Page: 5 - 6
- Day 3** 日本語と英語の違いをまず知ろう Page: 7 - 8
- Day 4** フォニックスと発音記号 Page: 9
- Day 5** 英語発声練習 Page: 10
- Day 6** 英文法って何からやるの? Page: 11
- メモ Whatever you can write Page: 12
- 付録 感覚で文法を学ぶ (音読) Page: 13 - 14
- Day 7** 不定詞とin order to Page: 15
- Day 8** 動名詞ing, 不定詞toの違い Page: 16
- Day 9** I think, I believe, I guessを使おう Page: 17
- Day 9 (Part2)** I think it's ... to - の形 Page: 18
- Day 10** ifの二つの使い方 Page: 19
- Day 11** even if, even though を使いこなそう Page: 20
- Day 12** have to と must の違い+don't have to Page: 21
- メモ Whatever you can write Page: 22
- Day 13** canとbe able to の違い Page: 23
- Day 14** will とbe going to の違い Page: 24
- Day 15** want to と would like to の違い Page: 25
- Day 15 (Part2)** 留学中 Wannaはマンネリかする Page: 26
- Day 16** 受け答えをナチュラルに Page: 27
- Day 17** 使役動詞make, let, have, get Page: 28
- Day 18** 使える助動詞たち Page: 29
- Day 19** 現在完了形を過去形と比較してみる Page: 30
- Day 20** 関係代名詞のwho, which, that Page: 31
- Day 20 (Part2)** 関係代名詞は後ろから説明 Page: 32
- Day 21** 関係副詞ってなんだ? Page: 33
- メモ Whatever you can write Page: 34
- Day 22** 同格のthatと関係代名詞のthatの違い Page: 35
- Day 23** 5W1Hで頻繁に出てくる形 Page: 36
- Day 24** 非現実的なことはなぜ過去形なのか Page: 37
- Day 25** 仮定法過去 Page: 38
- Day 26** 仮定法過去完了をフレーズで覚える Page: 39
- メモ Whatever you can write Page: 40
- Day 27** Could ,Wouldはいつ使うの? Page: 41
- Day 27 (Part2)** 時制の一致で過去形かwould Page: 42
- Day 28** 複合関係代名詞、複合関係副詞 Page: 43
- メモ Whatever you can write Page: 44
- Day 29** until を使ってもっと会話に幅を Page: 45
enough を使って文章をより正確にPage: 45
- Day 30** mean を使いこなしてナチュラルに Page: 46
- Day 31** 比較表現を日常会話で使う Page: 47
- メモ Whatever you can write Page: 48
- Day 32** It's been... sinceを使いこなそう Page: 49
so that で「〇〇のために」と言える Page: 49
- Day 33** pretty, quite, veryでネイティブっぽく Page: 50
Sureを使いこなそう Page: 50
- Day 34** Find it 形容詞 to Vを使いこなそう Page: 51
prefer, rather そして it is better to Page: 51
- メモ Whatever you can write Page: 52
- Day 35** look, seem の違い知ってる? Page: 53
Wonder使えたらカッコいい Page: 53
- Day 36** 「〇〇に関して」で文章を長くする Page: 54
「〇〇に加えて」で会話をナチュラルに Page: 54
- Day 37** 「〇〇のおかげ」めっちゃ使う表現 Page: 55
such as と such a を使ってオシャレに Page: 55
- メモ Whatever you can write Page: 56
- Day 38** I was hoping S + Vを使いこなそう Page: 57
Wayをナチュラルに使うとカッコよくなる Page: 57
- Day 39** not only, but alsoを完璧にしよう! Page: 58
文末でthoughtを使えたらカッコいい Page: 58
- Day 40** 使うとオシャレな as far as, as long as Page: 59
why don't you (we, I)使ってみよう Page: 59
- メモ Whatever you can write Page: 60
- Day 41** Whetherなんて聞いたことある? Page: 61
had better、be better off の表現 Page: 61
- Day 42** as of -とas if-を覚えてもうワンランク上 Page: 62
Somethingは会話で多発する Page: 62
- Day 43** 聴き馴染みはないけど、使える接続詞 Page: 63
- メモ Whatever you can write Page: 64
- Day 44** Exceptを使いこなそう Page: 65
be about toで「今からやる」と伝えよう Page: 65
- Day 45** I'm supposed toを知ろう Page: 66
guarantee, assureを覚えよう Page: 66
- メモ Whatever you can write Page: 67
- あとがき Cana.英語とは Page: 68



英語発声練習

英語の発音を向上させるために最初は「発声練習」

① おさらい「日本語と英語の違い」

2日目でお話しをしましたが、
この「日本語と英語の違い」覚えていますか？

- 「英語を話す文の順序」
- 「英語の発声の仕方」
- 「英語を話すときの音のリズム」

この3つでしたね！

この3つを優先順位をつけるのであれば、
この「英語の発声」が上に来るぐらい大事です！

- 「英語の発声の仕方」
- 「英語を話すときの音のリズム」
- 「英語を話す文の順序」

この本Cana.文法では下の2つの解説がありません。
こちらはワタシと一緒に英語レッスンを行なう方に、
実践の練習をしていこうと思ってます！

何度も言いますが、留学前に大事なものは、
小手先のテクニックではなく、英語の本当の基礎の部分です。
発声練習で英語の音の出し方を学び、
フォニックスで英語の個々の音を学ぶ。
リズムや発音のルールをユーチューブで見まくり、
Cana.文法でやった文法を使って、自分の力で文章を作り、
後はとにかく練習する。もちろん単語、フレーズも覚えます。

〇〇POINT〇〇

確かに下の2つは大事です！

ですが、この本の主な目的は、
「スピーキングで大事な留学前の知識」が前提です。
この下二つは、留学で英語に囲まれた中にいれば、
自然と触れることができるとワタシは思います。
ですが、「発声の仕方」は根本の違いを知らない、
また声の出し方を知らないとできるようにはならないため、
留学前にトレーニングをして、声の出し方を知った上で、
留学に臨み、現地で使いまくるといったイメージです！

② そもそも「発声の仕方」ってなんだっけ？

日本語を話す時、口先を喉を開けなくて話す感覚があり、
英語を話す時には、喉の奥から声を出す感覚。
ワタシは今も英語で話す前やスピーチをする前には、
ウォーミングアップで発声のトレーニングをやるほどです。

③ どうやって練習するのか？

まず、最初に言ってしまうのですが、
このユーチューバーの方を見て毎日練習をしてください！
最初はかなり恥ずかしいかもしれません。
でも、英語で話す時には喉を開けて太い声で話すのです。
何度も言います！！
覚えただけでできるようにはならないし、
1日、2日で習得もできません。
とにかく毎日継続する！
それが何よりも大事です！

<https://www.youtube.com/watch?v=08NzGL3TdGY>
毎日実践してほしい動画

<https://www.youtube.com/watch?v=F2j0re8FdO8>
日本語と英語の音の出し方の違いを説明している

この方は他の先ほどワタシが紹介しました
「英語文のリズム」なども紹介してますので、
是非見てください！

④ 結局何をしてほしいか？

上の動画を見て、「発声の仕方を学び、毎日練習する」

同じ動画でいいです。
毎日同じ動画でやりましょう！

そしたら1ヶ月後には違いを感じられると思います。
オンライン英会話やレッスンをする際に、
毎回この声の出し方をイメージすること！

もちろん留学に行く方は毎回意識して、
無意識で喉から声を出せるようになるまで、
やってほしいです！

⑤ 試しに一度今日やってみましょう

さっきワタシが貼った動画です。
そんな長くもないので今日から発声練習してみてくださいね

<https://www.youtube.com/watch?v=08NzGL3TdGY>
毎日実践してほしい動画

英文法って何からやるの？

① 英文法ってなんだっけ？

思い浮かぶ英文法を出してみてください！

未来系
過去形
現在進行形
助動詞
仮定法
現在完了
関係代名詞

と言うものたちが出てきてくれるといいですね！
中学生の時、高校生の時を少し思い出してください。
学校の英語授業や塾での学校テストや受験対策など

② 中学英語は英語の骨組み、高校英語は英語の肉付けのイメージ

中学校では
過去形
未来形
現在完了
関係代名詞
動名詞

高校では
複合関係代名詞
複合関係副詞
仮定法
時制の一致
話法などなど

〇〇POINT〇〇

このCana.文法で中心にしているのが、
「日常会話で使える文法」
先ほど言ったように、中学英語では英語の骨組みはできます。
安いイヤホンだけど、使う分にはそこまで支障はない感じのイメージ
でも中学英語の中でも比較的使わないものもあり、
それを取り除き、高校英語の中で日常で使える文法を入れてあげて、
無駄なスペックを削って、色もカラフルかつ、
高性能なイヤホンにする感じのイメージがCana.文法です！

現在完了なんて一部しか日常で使わない
受動態なんてそんな出てこない

Which や **who** は全部ほぼ **that** になっちゃうし
仮定法の考えはかなり大事で結構使う

このCana.文法では全て事細かに説明しているわけではないです。
わからないぞ、なんだこれは！ってものに関しては、
今や、ネットで調べれば、ほぼなんでも出てきますよね。
あくまでワタシが感じた日常で使えるものはなんなのかを、
感覚で共有するというのを目的にしています。

使える文法と使えない文法の線引きをしている文法書です！

③ 英語の基礎中の基礎を思い出そう！！

S V C O

この記号覚えてますか？

S=主語
V=動詞
C=補語
O=目的語

I am a teacher の場合は、**SVC**

I like soccer の場合は、**SVO**

英語の基本形は

過去形
現在形
未来形

④ 実際に文章を作ってみましょう！

ワタシがお皿を洗っている時に、
主人はテレビをみてました。彼は笑ってたわ。

ワタシの趣味は、運動することと料理をすることです
好きなスポーツは野球ですね。

明日天気が良かったら、
公園に子供たちを連れて遊びに行くのよ！
すごく楽しみ！！

〇〇POINT〇〇

ワタシ個人の考えですが、日常会話において、
He watched TV yesterday... のような
「一文だけで会話する」ってない気がするんですよ。
一文だけだと ... で？結果なんなの？ってなります。
つまり、例文を上に出したように、
2,3文使って説明する必要がある！
なのでこの例文には少し説明する文章も付いてます！

⑤ 自身で実際のシーンを思い浮かべて文章を作ってみましょう！
ワタシの場合はこうなりました！

When I was young,
I always played soccer after school with my friends.
That was my great memory.

My favorite thing is
speaking English in front of many people.
And my dream is I want to give a speech at TED talk.

Tomorrow, I am going to join my friend's party.
I am so excited !!

ifの二つの使い方

At first

今日のCana.文法でやっていきたいことは「if」です。
皆さんもお馴染みの「もし~ならば」ですが、

このifにはもう一つの使い方があります！！
知ってましたか？

ココがリアルですが、

Ifの全てを理解しようとしなくていいと思います。
下に書いた2つのことだけをまず覚えてください。

- ・「もし~ならば」のifを使えるようになること。
- ・ **I don't know if you know the name but**
この文をそっくりそのまま使えるようになること。

この2つです！！

次に移る前に「もし~ならば」のif文章作れますか？
下の余白に作ってみよう！！3つぐらい作ってみよう！

例えば

**If I wake up early,
I want to go to the park with my dog.**

① ifに二つの意味があることは知ってますか？

1. もし~ならば~のif
2. 「~かどうか」という節を作るif

You can change if you want.

もしあなたがしたかったら、変えていいよ (1のif)

Let me know if you arrive

あなたが到着したら、知らせてくださいね (1のif)

I don't know if you know the name but...

あなたがその名前を知っているかどうかはわからない (2のif)

I'm not sure if you like animals.

私はあなたが動物が好きかどうかは確かじゃない (2のif)

② 何度も言います！意味はこの二つだ！

1. もし~ならば~のif
2. 「~かどうか」という節を作るif

③ 左にも書きましたが、まず鬼リピするのはこの2つ！！

- ・「もし~ならば」のifを使えるようになること。
- ・ **I don't know if you know the name but**
この文をそっくりそのまま使えるようになること。

I don't know if you know the name but

これは「あなたがこの名前を知ってるかどうかはわからないけど、〇〇って言うのよ！」

I don't know if you know the name but

I live in Kanagawa prefecture.

知らないかもだけど、ワタシは神奈川県に住んでるわ！

④ 実際に使ってみよう

上の文章をコピーしてみよう！

下の質問に答えてみよう！

What is your favorite movie ?

What is your favorite TV program ?

例

I don't know if you know the name but

I like movies.

It is called your name君の名.

At first

今日紹介する**pretty, quite, very, really**は強調表現です！
雰囲気英語のナチュラルさがかなり増します。
海外の人の会話や、動画を見てみると、強調表現が多発します。
ちなみにワタシは**so, really, totally**が好きです♡
気になった方は調べてみてね！！

① 今日のレッスンで知ってもらいたいのはコレだ！

prettyは「まあまあだよ」って意味だよ！

I am pretty good. (まあまあいいよ)

That was pretty cool. (まあまあカッコいいね)

quite very は、ほぼ同じ意味だよ！

「とてもいい」って意味だよ！

I quite understand what you say.

The table is very big !!

really も**quite very**と同じく「とてもいい」

I really like playing soccer.

I am not really good at cooking.

○○POINT○○

really, very, quiteですが、置かれてる位置に注目！！

really, quite は動詞の前や形容詞の前にありますよね。

very を見ると、形容詞の前にありますね。

really, quiteは動詞の前で動詞を強調できます。

なので、**really**を多用するネイティブの方が多いです！

② なぜネイティブっぽくなるのか？

日本語でもメッチャとかマジとか強調する表現を使うことが多いと思います！同じです！

まずは、これだけしっかり使ってみようと思ってしまっ、それを鬼リピした方がいいと思います！

下に、強調を使われてるフレーズを出しました。

まずこれを使えるようにしてみませんか？？

③ 下に紹介するよ！！

I'm pretty sure (that) S + V

ワタシはまあまあ～について確かだ

I'm pretty sure (that) he will come soon.

彼がすぐ来ることは、まあまあ確かよ！！

How are you today ?

I'm pretty good !!

まあまあいいよ！！ぼちぼち！！

I quite understand what you said.

あなたが言ったことをかなり理解したわ！

At first

今回のCana.文法では下の3つだけ

使えるようになってほしいです！

このフレーズたちはすっごく使えます！

深く知りたい人はネットでも検索してみよう！

「I'm pretty sure that S+V」

「文章の最後に **for sure**をつける」

「I wanna just make sure S+V」

④ **Sure**は会話でかなり出てきます！使い勝手がいいんです！

例えば下のような使い方があります！

I am sure S+V

I am pretty sure S+V

I am not sure S+V

I do something for sure.

Are you sure ??

⑤ 今日のゴールは上で紹介した3つを使えるようになる！

「I'm pretty sure that S+V」

ワタシは**SV**のことがまあまあ確かだ！

I'm pretty sure I will join the Tom's party tonight.

「文章の最後に **for sure**をつける」

For sureは、口語的表現で、「確実に！！」と表す。

Next time I can go to a bar for sure !!

But not this Time...

「I wanna just make sure S+V」

make sure は「確かめる」という熟語です。

I wanna just make sure what time the store is closed.

⑥ 実際に自身で文章を作ってみよう！！

明日は何をしますか？— **I'm pretty sure ...**

確実にやることや起こることは何かな？— **... for sure!!**

レストランで何かを確かめよう— **i wanna just make sure ...**